

第5章 計画の推進にあたって

第5章 計画の推進にあたって

本計画は、PDCAサイクルによる検証と改善を繰り返すことでスパイラルアップを図り、設定した目標の進捗状況を検証し、必要に応じて見直しを行います。

1 推進体制

第4章において掲げられた取組を実践するためには、行政はもとより関連団体、観光関連事業者、市民や市民団体等、本市におけるあらゆる主体が連携し、強固なつながりを持ったワンチーム下田で観光まちづくりを推進していく必要があります。

2 計画の検証と評価

本計画の事業・施策の実施状況や目標の達成状況を定期的に把握するため、PLAN（計画）→ DO（実施）→ CHECK（検証）→ ACTION（改善）の4段階を繰り返すPDCAサイクルの考え方を取り入れた進捗管理を行います。

設定された指標等の進捗状況を検証し、観光まちづくり連携推進幹事会等において、意見交換等を実施し、スパイラルアップを図るべく、評価と改善に努めます。

3 計画の見直し

計画策定後は、今後の社会経済状況の変化に柔軟に対応し、評価と改善を繰り返しながら、具体的な重点事業を示しつつ、必要に応じて見直しを行います。

【年間スケジュール】

年度 月	前年度 …	今年度												次年度 …
P:計画	今年度事業 計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
D:実施	前年度事業 実施	今年度事業実施												次年度事業 実施
C:検証		前年度事業 最終検証												今年度事業 最終検証
A:改善					前年度事業改善 次年度事業計画検討									
会議					幹事会				本部会 もしくは合同会議					

【本計画スケジュール】

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	…	令和7年度	次年度以降
P: 計画	本計画策定				次期計画策定	
D: 実施	現行計画事業実施	本計画事業実施				次年度事業実施
C: 検証				本計画事業検証		
A: 改善				本計画事業改善		